

報道関係者各位

LINE WORKS 株式会社
2024年8月28日

開発順調！LINE WORKS、音声 AI を活用したスマホ版トランシーバーアプリの 新製品名称を「LINE WORKS ラジャー」に決定、特設サイトを本日公開

ビジネス現場のコミュニケーションツール「LINE WORKS」や各種 AI 製品を提供する LINE WORKS 株式会社（本社：東京都渋谷区、共同代表：島岡 岳史、増田 隆一）は、2025 年販売開始予定の新製品である音声 AI を活用したスマホ版トランシーバーについて、名称を「LINE WORKS ラジャー」に決定し、特設サイトを本日公開したことをお知らせいたします。



URL: <https://lp.line-works.com/roger/>

■「LINE WORKS ラジャー」に名称決定、特設サイトも公開

「LINE WORKS」と音声 AI を組み合わせたスマホ版トランシーバーは、2025 年販売開始予定の新製品です。スマートフォンと専用アプリがあればすぐに使うことができ、距離に関係なく、どこへでもつながることができます。オフィスにいる人とは「文字」で、現場にいる人とは「声」で、様々なシーンに適したコミュニケーションを可能にするツールです。

この度、本新製品の名称を「LINE WORKS ラジャー」に決定し、本日特設サイトを公開いたしました。特設サイトでは、製品の特徴や機能一覧、使い方、想定ユースケースをご紹介しているほか、資料ダウンロードも可能です。

LINE WORKS

また 2025 年初頭には、ベータ版の提供を経て、正式版の販売開始を予定しています。

URL: <https://lp.line-works.com/roger/>

製品名「ラジャー (Roger)」は、ビジネスにおける迅速で確実なコミュニケーションを象徴する名称として選ばれました。「ラジャー」は無線通信で「了解」を意味します。また、多くの人に馴染みのある「ラジャー」は、親しみやすさを持つと同時に、グローバルに通じる名称でもあると考えています。様々な言語やバックグラウンドを持つ方々がはたらく「現場」において、どのような企業・組織でも、どんな職種の方でも、コミュニケーションを円滑にし、業務の効率化をサポートするという製品のコンセプトを表現しています。

■「建設」「小売」「介護」など複数の業種からテスト利用に申し込み

注目と期待感が高まる「LINE WORKS ラジャー」



2024 年 5 月より行っていた「LINE WORKS ラジャー」の β 版テストユーザー募集において、「建設」「小売」「介護」など、すでにトランシーバーを利用されている業種を中心に、多岐にわたる業種の企業様からお申し込みいただきました。「LINE WORKS ラジャー」は、現場とオフィス間の情報連携、現場どうしでの情報連携に課題を感じていたり、さらにビジネスコミュニケーションを改善したいと考えている方々からご興味をお持ちいただいています。

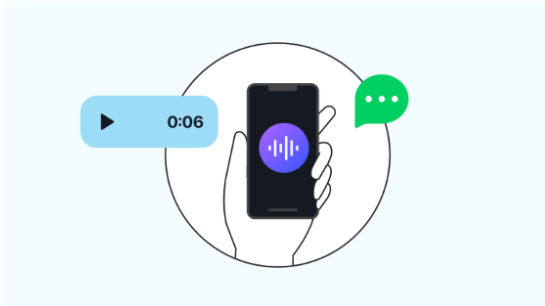
LINE WORKS は、さまざまな業種や働き方をサポートしていくべく、「LINE WORKS ラジャー」の音声とテキストを活用したクイックでシームレスな連携により、新しいビジネスコミュニケーションを実現します。2024 年 5 月から行っていた β 版参加募集は約 300 件を超えるお申し込みをいただき、いよいよ 9 月から β テストを開始いたします (β 版テストのお申し込み受付は終了いたしました)。

LINE WORKS

■新製品「LINE WORKS ラジャー」の概要

選べる2つの会話方式

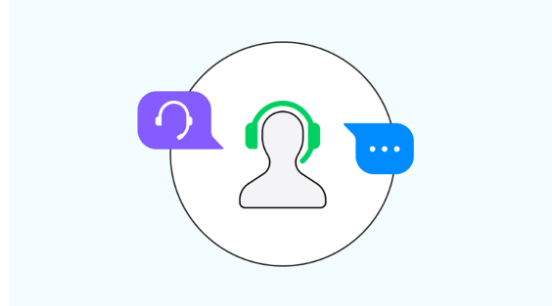
アプリから直接会話



- ・アプリのマイクボタンを長押しして発信
- ・スマートフォンのスピーカーで受信

普段はチャット（文字）でコミュニケーションをしつつ、状況に応じて声でのコミュニケーションに切り替えることが可能です。

イヤホン・ヘッドセットとの連携



- ・イヤホン・ヘッドセットのボタンを押して発信
- ・イヤホン・ヘッドセットで受信

ハンズフリーで聴くことが可能で、話す際にはボタンを押すだけです。

*イヤホン・ヘッドセットにより対応していないものや動作に差分がある場合がございます。

「LINE WORKS」とつながることで、現場と本部のコミュニケーションをさらに円滑に

「LINE WORKS ラジャー」は、現場で働くトランシーバーに慣れた方々にとって使いやすさを感じていただけるようにゼロから検討・構築した、「LINE WORKS」とは別の、まったく新しいアプリです。

「LINE WORKS ラジャー」と「LINE WORKS」はチャット機能でつながっているため、現場から「声」で伝えた内容が「文字」に変換され、本部では「LINE WORKS」のチャット上から「文字」で確認できます。また、現場のスタッフは「LINE WORKS」のチャット上で送られた「文字」を「LINE WORKS ラジャー」を通じて「声」として聞くことができ、作業中でも円滑なコミュニケーションが可能となります。

既に「LINE WORKS」を利用中のユーザーであれば、既存の環境を活用し、簡単に新しい音声コミュニケーションツールを取り入れられるため、業務の効率化や生産性の向上をすぐに実現することが可能です。

現場利用の多いトランシーバーよりも手軽で便利、コスト削減にもつながる

多くの現場で利用されているトランシーバーでは、調達に時間がかかり、電波の届く範囲に制約があるなど、専用ハードウェアならではの課題がありました。「LINE WORKS ラジャー」は、スマートフォンの電波が届く環境であればどこでも、距離を気にせず会話が可能です。また、スマートフォンにアプリをダウンロードするだけで利用可能なので、急な作業メンバーの増員や機械の故障時でも対応しやすくなります。

特設サイト URL: <https://lp.line-works.com/roger/>

LINE WORKS

「LINE WORKS」とは

チャットやスタンプはもちろん、掲示板、カレンダー、アドレス帳、アンケートなど、現場で活用できる充実したグループウェア機能を揃えたビジネスチャットです。コミュニケーションアプリ「LINE」のような使いやすさを保ちながら独自に開発・提供を行っており、ユーザーの教育も最小限に導入したその日から誰でもすぐに使えます。PC やタブレットのほか、スマートフォンだけでもほとんどの機能が使えるため、オフィスワークだけでなく、拠点や店舗など PC を使う時間の少ない「現場」での活用が進んでいます。無料版、有料版(スタンダード・アドバンスト)があり、無料でもほとんどの基本機能を使うことができ、顧客や取引先など社外とのやりとりにも活用していただけます。

富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2018～2024 年版」では、2017 年度～2023 年度まで 7 年連続で有料ビジネスチャット国内シェア No.1 を獲得しました。

「LINE WORKS AI 製品」について

新たな企業価値創造のため、AI 事業を 2023 年 4 月に組織統合し、「LINE WORKS AiCall(電話対応 AI サービス)」、「LINE WORKS OCR(AI-OCR サービス)」、「LINE WORKS Vision(クラウド型映像録画サービス)」の 3 つの AI 製品を提供しています。また、最先端の AI 技術研究に取り組んでおり、論文の採択や国際コンペティションへの参加など、AI 技術の社会実装に貢献しようとしています。

■会社概要

社名:LINE WORKS 株式会社

本社:東京都渋谷区神宮前 1-5-8 神宮前タワービルディング 11F

設立:2015 年 6 月

代表者:共同代表:島岡 岳史、増田 隆一

資本金:55 億 2,000 万円

URL:<https://line-works.com/>

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。